

環境アセスメント学会

2016年度 第15回大会プログラム

日程 2015年9月9日（金）10日（土）

会場 中央大学後楽園キャンパス5号館・6号館

大会スケジュール・プログラム概要

大会1日目（9月9日、金曜日）

午前	9:00- 大会受付 (5号館：2Fロビー)	
	9:30-11:30 一般研究発表 (6号館：6301) セッション1 「政策、制度」 6件	9:30-11:20 一般研究発表 (6号館：6302) セッション2 「技術、自然環境（I）」 6件
	11:30-12:00 ポスターセッション・コアタイム (5号館：3Fロビー) (展示は9月9日10:00～9月10日12:00) *ポスター発表者は9月9日10時までに掲示、9月10日13時までに撤去	
午後	12:00-13:00 昼 食	
	13:00-13:10 開会式 (5号館：5334教室) 開会挨拶 鹿島茂 (2016年大会実行委員長・中央大学) 田中充 (環境アセスメント学会会長・法政大学)	
	13:10-16:40 企画委員会主催シンポジウム (5号館：5334教室) テーマ：「環境影響評価に関する技術手法の最新動向（II）」 ・司会進行：宮下一明 (本学会常務理事・㈱東京久栄) 1) 趣旨説明 【13:10～13:15】 宮下一明 2) 話題提供 【13:15～15:35】 (1) 環境アセスメント技術ガイドについて 會田義明 (環境省) (2) 「技術ガイド 大気環境・水環境・土壌環境・環境負荷」の改訂について 真田純子 (㈱日本環境アセスメント協会・パシフィックコンサルタンツ㈱) (3) 大気質に係る環境アセスメントについて 片谷教孝 (本学会副会長・桜美林大学) (4) 「技術ガイド 生物の多様性・自然との触れ合い」の改訂について 西浩司 (㈱日本環境アセスメント協会・㈱いであ) (5) 生態系における定量的評価手法について 三橋弘宗 (兵庫県立大学) ～休憩10分【15:35～15:45】～ 3) パネルディスカッション 「技術ガイドの賢い利用を目指して」【15:45～16:40】 コーディネーター 田中充 (本学会会長・法政大学) パネリスト 會田義明・真田純子・片谷教孝・西浩司・三橋弘宗	
	休憩10分	
	16:50-17:30 特別講演 小林正明環境事務次官 (5号館：5334教室) 「21世紀の環境政策と環境アセスメント」	
	17:30-18:00 奨励賞受賞記念講演 研究部門受賞者 恩地啓実 ((公財)海洋生物環境研究所) 都市河川におけるアユを対象とした環境影響評価および保全に関する業績 実務部門受賞者 中田俊宏 (㈱ポリテック・エイディディ) 事後調査における生態系保全ならび自主アセス実施ガイドブック作成に向けた取り組みに関する業績	
	18:00-18:10 優秀ポスター賞授賞式	
18:30-20:30 懇親会 (6号館：6701号室)		

大会2日目(9月10日、土曜日)

午前	9:00- 大会受付 (5号館：2Fロビー)	
	9:30-11:20 一般研究発表 (6号館：6301) セッション3 「事例、国際」 6件	9:30-11:20 一般研究発表 (6号館：6302) セッション4 「自然環境(Ⅱ)」 6件
午後	11:30-13:00 昼食	
	11:30-12:30 理事会 (6号館：6309教室)	
	13:00-15:00 特別集会 (5号館：5334教室) テーマ「環境関連データのオープンデータソースの動向と課題」 ・司会：傘木宏夫(本学会常務理事・NPO地域づくり工房) 浦郷昭子(本学会理事・(有)レイヴン) ・コメンテーター：鹿島茂(2016年大会実行委員長・中央大学) 1) 趣旨説明【13:00～13:10】 傘木宏夫 2) 話題提供【13:10～14:40】 ●報告1：環境アセスメント実務者からみた現状と課題 (1)「オープンデータを活用したBDPマップの構築の取り組みからみた課題」 新井聖司(大日本コンサルタント(株)) (2)「諸外国のEIAデータベースとインド森林開発申請データベース」 浦郷昭子((有)レイヴン) ●報告2：オープンデータソース化の取り組み (1)地球規模生物多様性情報機構日本ノード(JBIF)について 倉島治(東京大学) (2)環境アセスメント環境基礎情報データベースシステムについて 會田義明(環境省) (3)環境関連データベースに対するアンケート調査の報告 傘木宏夫(NPO地域づくり工房) 3)意見交換・まとめ【14:40～15:00】	

一般研究発表プログラム(注：肩書きは報告者のみ、A、Bは発表時間による分類)

大会1日目【9月9日(金)】

第一会場 6号館：6301教室

セッション1「政策、制度」 座長：藤田八暉(本学会常務理事) (座長補佐：久保井喬)

1	9:30-9:50 A	「実務者の視点から見たポジティブ・アセスメントに関する研究」 ○石崎伸次((一社)日本環境アセスメント協会)、松山為時、柴田勝史、梶田えりか、森本尚弘、濱田敏宏、沖山文敏
2	9:50-10:10 A	「小規模火力発電等の環境保全に関する課題と考察」 ○安陪達哉(環境省)、福嶋慶三、増田正悟、真田純子、淵澤智典、井伊亮太、小笠原奨悟
3	10:10-10:30 A	「自治体における中小規模の開発事業での環境配慮の現状に関するアンケート調査報告」 ○傘木宏夫(NPO地域づくり工房)
	(5分休憩)	
4	10:35-10:55 A	「法改正に伴う条例アセス改正後の手続き制度の調査・研究(その2)」 ○森本尚弘((一社)日本環境アセスメント協会)、濱田敏宏、岩沢進、石崎伸次、田村大、湯浅晃一、沖山文敏
5	10:55-11:15 A	「途上国インフラ整備支援事業における有効な環境セーフガード実施に関する考察」 ○林田貴範((株)国際開発センター)
6	11:15-11:30 B	「神奈川県三浦郡葉山町における簡易アセスメント制度導入に向けた研究」 ○岡安俊樹(東京都市大学)、田中章

大会1日目【9月9日（金）】

第二会場 6号館：6302教室

セッション2「技術、自然環境（I）」 座長：宮下一明（本学会常務理事）（座長補佐：矢代幸太郎）

1	9:30-9:50 A	「環境アセスメントにおける環境基礎情報データベースの活用に向けて」 ○會田義明（環境省）、大井通博、伊藤史雄
2	9:50-10:05 B	「企業活動に資する自主的環境アセスメントの進め方の提案」 ○中田俊宏（（一社）日本環境アセスメント協会）、安藤伸彦、大谷正太、片岡毅、土門優介
3	10:05-10:25 A	「教育活動の持続可能性評価のための指標の提案」 ○中口毅博（芝浦工業大学）
	(5分休憩)	
4	10:30-10:45 B	「都市近郊二次林における環境指標種としてのエンシュウムヨウランのHSIモデル構築」 ○長谷川泰洋（名古屋市）、吉野奈津子
5	10:45-11:05 A	「変化する大阪湾の水域環境 -瀬戸内海環境基本計画の改定に関連して-」 ○矢持進（大阪湾環境再生・国際人材育成コンソーシアム・コア）
6	11:05-11:20 B	「里海バンキグに向けたマルチステークホルダー間の連携に関する研究 — 地元高校生と共同したアカウミガメの産卵評価をケーススタディとして—」 ○野島優理子（東京都市大学）、田中章、山田智子

大会2日目【9月10日（土）】

第一会場 6号館：6301教室

セッション3「事例、国際」 座長：松永忠久（本学会理事）（座長補佐：錦澤滋雄）

1	9:30-9:50 A	「配慮書作成時における課題と留意事項について（線的事業と面的事業における構造・配置によるケーススタディの実施）」 ○竹野茂樹（（一社）日本環境アセスメント協会）、濱田敏宏、沖山文敏、橘川泰憲、山岸丈二、長田篤佳、皆川克志、岩上木絹子、吉田研也、酒井剛、田中亨、松島正興、彦坂洋信
2	9:50-10:05 B	「地球温暖化対策と火力発電所の環境アセスメントに関する現状と課題」 ○伊藤史雄（環境省）、谷本昌敏
3	10:05-10:20 B	「風力アセスに特化した勧告等における指摘事項等の抽出及び対応の検討」 ○小堀隆憲（（一社）日本環境アセスメント協会）、都瑠純秀、池本久利、原暁生、福池晃、小野寺一剛
	(5分休憩)	
4	10:25-10:40 B	「環境アセスメントにおける医療施設（特にサイレン音）の取扱いについて」 ○上田健二（環境省）
5	10:40-11:00 A	「アジア地域における環境アセスメントの学びあいに向けた連携」 ○安倍達哉（環境省）、福島慶三、佐野大輔、源氏田尚子、松本郁子、高橋康夫、浦郷昭子
6	11:00-11:20 A	「メコン下流域国担当課長級会合及び香港EIA 会合に関する報告」 ○福島慶三（環境省）、安倍達哉

大会2日目【9月10日（土）】

第二会場 6号館：6302教室

セッション4「自然環境（Ⅱ）」 座長：石川公敏（本学会理事） （座長補佐：田中亨）

1	9:30-9:45 B	「生物多様性に関するミチゲーションの事例について」 ○久保井喬（環境省）、横山貴志子、會田義明
2	9:45-10:05 A	「生物多様性オフセット導入に向けた沿岸域における自然環境評価手法」 ○犬飼博信（（一社）日本環境アセスメント協会）、矢代幸太郎、小田信治、西澤正、堀吉博、吉沢清晴、新井聖司
3	10:05-10:20 B	「既存HSIモデルによる里山の生物多様性オフセット評価の可能性」 ○松岡明彦（（一社）日本環境アセスメント協会）、小田信治、相澤郁、青島正和、城本太郎、松宮綾香、渡邊千佳子、渡部陽介、新井聖司、田中章
	(5分休憩)	
4	10:25-10:45 A	「生物多様性オフセット導入に向けた調査研究 ～ステークホルダーへのアンケート結果～ その2」 ○板垣一紀（（一社）日本環境アセスメント協会）、新井聖司、小田信治、井出功一、道家健太郎、田中章
5	10:45-11:00 B	「辺野古沖ジュゴンのハビタット影響評価」 ○大川稀生（東京都市大学）、田中章
6	11:00-11:20 A	「千葉県千葉市における“里山バンキング”の実証実験」 ○松宮綾香（東京都市大学）、田中章

ポスターセッション（注：肩書きは主報告者のみ）

大会1日目【コアタイム 9月9日（金）11:30-12:00】

5号館3Fロビー ポスター会場

※「若手部門」は優秀ポスター賞の候補となります。

1	「自主簡易アセス支援サイト」 傘木宏夫（NPO 地域づくり工房）	一般
2	「生物多様性オフセットの日本への導入に関する研究」 新井聖司（大日本コンサルタント(株)）、小田信治、相澤郁、板垣一紀、井出功一、犬飼博信、小島雅史、城本太郎、西澤正、堀吉博、松岡明彦、道家健太郎、矢代幸太郎、渡邊千佳子、渡部陽介、青島正和、吉沢清晴、松宮綾香、田中章	一般
3	「太陽光発電事業における自主的環境アセスメント手法に関する検討」 尾原正敬（(株)千代田コンサルタント）、衛藤貴朗、青木淳、平尾実	一般
4	「東京湾奥部におけるアマモ場創出を想定したCVMの適用事例」 矢代幸太郎（(株)東京久栄）、新井聖司、犬飼博信、小田信治、西澤正、堀吉博、吉沢清晴	一般
5	「猛禽類調査に用いられる発信機の精度比較」 高橋雅也（(株)日立パワーソリューションズ）、見上伸	若手
6	「生態系サービス供給ポテンシャルの変遷 -愛知県西部の事例-」 小林航（名古屋大学）、林希一郎、大場真	若手
7	「国道 44 号を対象としたエゾシカの交通事故策に関する研究」 大塚純（日本大学）、伊東英幸、藤井敬宏	若手

宿泊

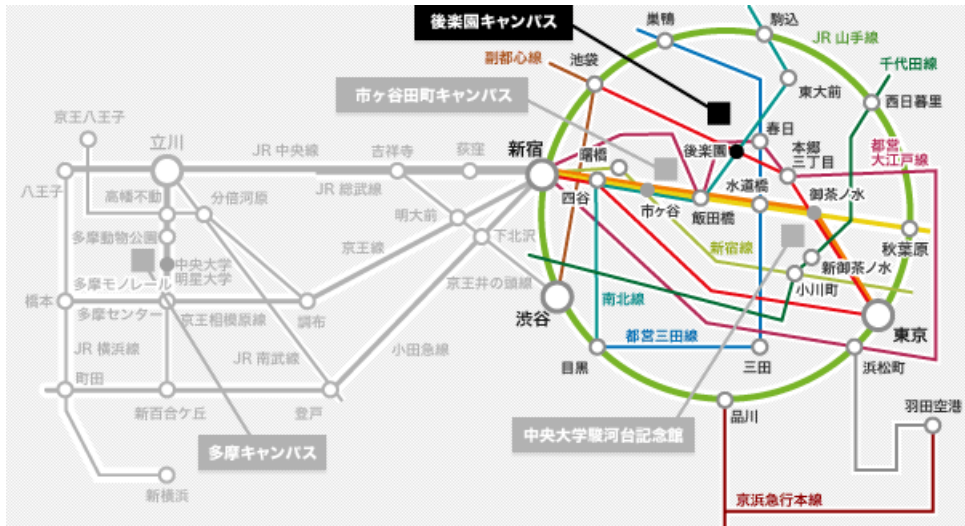
後楽園駅・春日駅・水道橋駅周辺には多数のビジネスホテル（東横 INN、ホテルウィングインターナショナル、ホテルリブマックス、東京グリーンホテル等）があります。

会場周辺

大学周辺には食堂が多数有ります（学内の食堂も営業しております）。

大学周辺には、東京ドームや国の特別史跡・特別名勝に指定されている小石川後楽園、徳川家の菩提寺である伝通院があります。

中央大学後楽園キャンパスへの交通



東京メトロ丸ノ内線・南北線「後楽園駅」から徒歩5分

都営三田線・大江戸線「春日駅」から徒歩7分

JR 総武線「水道橋駅」から徒歩15分

アクセス情報 <http://www.tsukyo.chuo-u.ac.jp/access/kourakuen.html>